

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和2年度両津クリーンセンター公害防止協議会
開催日時	令和3年3月23日(火) 午後2時開会 午後2時30分閉会
場所	両津クリーンセンター 1階休憩室
議題	(1) 令和元年度両津クリーンセンターの受入状況について (2) 令和元年度周辺土壌ダイオキシン類の測定結果について (3) 中継施設について (4) その他
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	参加者 関係集落 代表参加者 3名 両津支所 支所長 伊藤 賢治 事務局 環境対策課 課長補佐 谷地 喜文 環境対策課施設管理係 係長 中川 祐亮 環境対策課施設管理係 主任 高橋 豊
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	0人
備考	

会議の概要 (発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
谷地課長補佐 高橋主任	開会の挨拶 (1) 令和元年度両津クリーンセンターの受入状況について ・会議資料 1～2ページについて説明する。 ・同施設は、平成26年度まで稼働していたが、平成27年度からは、中継施設として、搬入されたごみを佐渡クリーンセンターへ搬入している。 ・令和元年度の搬入量は、平成30年度と比較すると粗大ごみを除き、減少している。粗大ごみは、持込む場合1点500円の一律料金から従量制料金に条例改正されたことで増加となっている。

高橋主任	<ul style="list-style-type: none"> ・総搬入量としては、グラフのとおりだが、平成 27 年度と令和元年度を比較すると 9 %の減少となっている。 ・ごみの種類としては、おおむね 8 割が燃やすごみで残り 2 割がその他ごみとなっている。 ・特に質疑なし <p>以上で市の報告は了承されたものとする。</p> <p>(2) 平成元年度周辺土壌のダイオキシン類の測定結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議資料の 3 ページにより説明する。 ・令和元年 11 月 14 日に測定した結果、9.9 pg-TEQ /g となっており、環境基準 1000pg-TEQ/g を大きく下回っている。 ・平成 22 年度から令和元年度までの測定結果は、最高値が 14 pg-TEQ /g、最低値が 8.6 pg-TEQ /g で、今回の結果を含め、低めの値で推移している。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・直近の令和 2 年の測定結果はどうか。
高橋主任	<ul style="list-style-type: none"> ・本日、資料を持ち合わせていないが、令和 2 年度も従来と同時期に測定しており、令和元年度とほぼ同等の値だった。
谷地課長補佐	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度まで 4 地点測定してきた。公害防止協議会です承を得、平成 29 年度から令和 2 年度までクリーンセンター周辺の基本点 1 地点とし、測定した結果、4 点測定当時から低い数値の傾向であること及び同施設は中継施設機能のみで稼働していないことの 2 点から、令和 3 年度以降、ダイオキシン類の測定を廃止したいと考えているがどうか。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイオキシン類の測定廃止に同意する。 <p>以上で令和 3 年度から周辺土壌のダイオキシン類の測定を廃止することを了承されたものとする。</p>
谷地課長補佐	<p>(3) 中継施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、両津クリーンセンターと南佐渡クリーンセンターが中継施設として使用しており、当面はこのまま使用していくが、設置から 20 年経過し、修繕費も増大してきている事もあり、市民と共に中継施設の在り方を検討していきたい。

参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・特に質疑なし
参加者	<p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡クリーンセンターは、設置後、何年経過しているか。
谷地課長補佐	<ul style="list-style-type: none"> ・23年経過している。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・現状、島内ごみ処理施設として、佐渡クリーンセンター1か所で、壊れたら大変だ。
谷地課長補佐	<ul style="list-style-type: none"> ・佐渡クリーンセンターには処理炉が2炉あって、各々計画的に整備しているので、問題ない考える。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・全島のごみが佐渡クリーンセンターに集まるが処理能力は問題ないか。
谷地課長補佐	<ul style="list-style-type: none"> ・処理能力は十分にあるので、問題ない考える。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・施設老朽化などの話が出たが、市として、将来的な構想などはあるのか。
谷地課長補佐	<ul style="list-style-type: none"> ・市民と話しながら検討を進めていくので現状は特にない。当初の素案では、両津クリーンセンターの廃止を考えたが、撤回している。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・やはり地元の中継施設がないと不便だ。米のカントリーエレベーターの例と同じで、中継施設がないと困る人が多い。
谷地課長補佐	<ul style="list-style-type: none"> ・市としても、市民の負担軽減策を検討していきたい。パブリックコメントの中でも、廃棄物処理コスト全般の中で検討していきたいと公表している。
伊藤支所長	閉会の挨拶